

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成31年2月7日 (2019.2.7)

【公開番号】特開2017-121703(P2017-121703A)

【公開日】平成29年7月13日 (2017.7.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-026

【出願番号】特願2016-401(P2016-401)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/17 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/165 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 2/17 1 0 3

B 4 1 J 2/17 2 0 3

B 4 1 J 2/165 2 0 7

B 4 1 J 2/17 2 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月19日 (2018.12.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

搬送される媒体に液体を吐出することにより印刷を行う印刷部と、  
 前記印刷部から吐出された前記液体から生じたミストを回収する回収部と、  
前記回収部内に前記ミストを移動させる気流発生源と、を備え、  
前記回収部は、内部に前記ミストを回収させる流通経路、を有し、  
前記流通経路は、壁と前記壁に設けられたリブと、を有し、  
前記壁は、第 1 の壁と前記第 1 の壁に対向して配置された第 2 の壁と、を含み、  
前記リブは、前記第 1 の壁から前記第 2 の壁に向けて設けられ、前記第 2 の壁との間に  
間隔を有する二つの第 1 のリブと、前記第 2 の壁から前記第 1 の壁に向けて設けられ、前  
記第 1 の壁との間に間隔を有する一つの第 2 のリブと、を含み、  
前記二つの第 1 のリブの間に、前記第 2 のリブが設けられ、  
前記第 1 のリブと前記第 2 のリブとは、前記リブが延びる方向に対して交差する方向で  
、互いに重なる部分を有し、  
前記二つの第 1 のリブの内、前記ミストが移動する方向に対して下流に位置する第 1 の  
リブと前記第 2 のリブとの間隔は、前記二つの第 1 のリブの内、前記ミストが移動する方  
向に対して上流に位置する第 1 のリブと前記第 2 のリブとの間隔よりも狭い  
 ことを特徴とする印刷装置。

【請求項 2】

搬送される媒体に液体を吐出することにより印刷を行う印刷部と、  
 前記印刷部から吐出された前記液体から生じたミストを回収する回収部と、  
前記回収部内に前記ミストを移動させる気流発生源と、を備え、  
前記回収部は、内部に前記ミストを回収させる流通経路、を有し、  
前記流通経路は、壁と前記壁に設けられたリブと、を有し、  
前記壁は、第 1 の壁と前記第 1 の壁に対向して配置された第 2 の壁と、を含み、  
前記リブは、前記第 1 の壁から前記第 2 の壁に向けて設けられ、前記第 2 の壁との間に

間隔を有する一つの第 1 のリブと、前記第 2 の壁から前記第 1 の壁に向けて設けられ、前記第 1 の壁との間に間隔を有する一つの第 2 のリブと、を含み、

前記第 1 のリブと前記第 2 のリブとは、前記リブが延びる方向に対して交差する方向で、互いに重なる部分を有し、

前記第 1 のリブは、前記ミストが移動する方向に対して前記第 2 のリブよりも上流に設けられ、

前記第 2 のリブの先端と前記第 1 の壁との間隔は、第 1 のリブの先端と前記第 2 の壁との間隔よりも狭い

ことを特徴とする印刷装置。

**【請求項 3】**

前記ミストが移動する方向に対して、前記第 2 のリブよりも下流にさらに別の第 1 のリブを設け、

二つの第 1 のリブの内、前記ミストが移動する方向に対して下流に位置する第 1 のリブと前記第 2 のリブとの間隔は、前記二つの第 1 のリブの内、前記ミストが移動する方向に対して上流に位置する第 1 のリブと前記第 2 のリブとの間隔よりも狭い

ことを特徴とする、請求項 2 に記載の印刷装置。

**【請求項 4】**

前記第 1 の壁は、前記リブが設けられた第 1 の面と、前記第 1 の面とは反対側の第 2 の面とを有する板状部材からなり、

前記第 1 の壁は、前記第 2 の面が前記回収部における前記ミストの吸入口と隙間を空けて対向し、かつ、前記流通経路の上流側に向けて傾斜させて設けられた

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の印刷装置。

**【請求項 5】**

前記回収部は、前記媒体を支持する支持台の下方に連結され、

前記支持台には、前記回収容器における前記ミストの吸入口と連通する孔が形成され、

前記印刷部は、フラッシング時に前記媒体の一部が前記孔に位置しない状態で前記支持台に向けて前記液体を吐出し、

前記ミストを移動させるときの前記気流発生源の駆動力を可変に制御可能である

請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の印刷装置。

**【請求項 6】**

前記媒体に対する液体の占有率が閾値以上の場合における印刷終了後に前記ミストを回収するための前記気流発生源の駆動力は、前記占有率が前記閾値未満の場合における印刷終了後に前記ミストを回収するための前記気流発生源の駆動力よりも大きくなるように前記気流発生源を制御する

請求項 5 に記載の印刷装置。

**【請求項 7】**

前記気流発生源は、前記印刷部のフラッシング時及び印刷時に駆動し、

前記印刷部が前記媒体の一方の面に対する印刷を終了した後から前記媒体の他方の面に対する印刷を開始するまでの期間において前記印刷部がフラッシングを行うとき、前記印刷部が前記媒体に印刷を行うときの前記気流発生源の駆動力よりも大きな駆動力となるように前記気流発生源を制御する

請求項 5 に記載の印刷装置。

**【請求項 8】**

前記気流発生源は、前記印刷部のフラッシング時及び印刷時に駆動し、

前記印刷部は、前記液体を吐出可能なノズルと、前記ノズルを覆うことが可能なキャップとを備え、

前記印刷部が前記液体を吐出せず、かつ前記キャップにより前記ノズルが覆われない期間が所定時間を経過した後に前記印刷部がフラッシングを行うとき、前記印刷部が前記媒体に印刷を行うときの前記気流発生源の駆動力よりも大きな駆動力となるように前記気流発生源を制御する

請求項 5 に記載の印刷装置。

【請求項 9】

前記気流発生源はファンであり、前記駆動力は、前記ファンの回転速度である

請求項 5 ～ 8 のいずれか一項に記載の印刷装置。

【請求項 10】

前記ファンは前記流通経路の下流側に配置される

請求項 9 に記載の印刷装置。

【請求項 11】

前記回部内における前記流通経路を構成する部分の少なくとも一部には、前記ミストを吸収する吸収材が設けられ、

前記吸収材の内側の密度は、前記吸収材の表面側の密度よりも高い

請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の印刷装置。

【請求項 12】

搬送される媒体に液体を吐出することにより印刷を行う印刷部と、

前記印刷部から吐出された前記液体から生じたミストを回収する回収部と、

前記回収部内に前記ミストを移動させる気流発生源と、を備え、

前記回収部は、前記気流発生源で発生させた気流により前記ミストを移動させる流通経路を有し、

前記流通経路におけるミストの移動速度は、前記ミストの移動方向に対して上流よりも下流の方が速い

ことを特徴とする印刷装置。